

## 世界中の人を和ませる大人に

山澤 世和



8月に二十歳になり、これまでの20年間を振り返ると、私の人生の主軸には常に「フットボール」と「感謝」が存在していました。

私は現在、他の同級生とは少し異なる生活をしています。大学生として勉強をしながら、午前中は所属チームのサッカー選手として活動し、午後は子どもたちの先生として仕事をしています。週末も大学でのスクーリングやサッカーの試合等があり、忙しくも充実した毎日を過ごしています。二十歳にしてこんなにもたくさんの経験ができる環境が整っていることに感謝しています。そして何よりも、私が夢を追い続けていくことを応援し、全力で支えてくれる家族や親友にも感謝の気持ちでいっぱいです。いつもそばで支えてくれているチームメイトやスタッフ、家族、親友、なにより自分自身のためにも、一人のサッカー選手として、誰も見たことのない景色をいつか見せたいと思っています。たとえ夢が叶わなくても、私の経験してきたことや、努力の過程を糧にたくさんの方々に幸せにできたらいいなと思っています。親がつけてくれた素敵な名前のおかげで、世界中の人を和ませることができるような人になることができれば、それ以上のことはないのかなと思っています。これからも、自分自身の健康を第一に、家族や親友、応援してくれる方々の心を和ませることができるよう、精進していきます。

最後に、他人の目を気にして人生を生きるよりも、自分らしく生きること、自分を愛することを皆さんにもおすすめしたいと思います。

「迷いなら捨てて後腐れなしで！」